

市民の生命、身体、財産を火災や災害から守るために最善を尽くしてくれる消防。「安全で安心して暮せるまちづくり」の構想のため市民のニーズに即応した消防業務を推進しています。これから寒くなり火災が増える時期、もう一度、市の消防がどんな活動をして準備しているかを見直してみましょう。



消防係

到達が困難な狭小の住宅地や地上数階建てのビルでも、火災現場に応じて柔軟に対応できるよう、総重量 20kg を超えるポンペやホースを背負って日ごろからさまざまな訓練をしています。

救急係

一次救命処置
全般から病院前外傷救護、多数傷病者への対応など。救命活動に必要なスキルを習得し、日ごろからさまざまな現場を想定した訓練を行っています。



日ごろから救急活動の訓練を行っています。

消防署の 三本柱！

各係の紹介

救助係

交通事故現場の救出はもちろん、水難事故など、消防だけでは処理が難しい緊急救助活動を想定した訓練を実施。海はありませんが、潜水救助訓練も行っていきます。



陸上では簡単なことでも水中だと難しい

住宅防火のポイント

- ★火のそばを離れるときは必ず火を消しましょう。
- ★燃えやすいものは屋外に置かないようにしましょう。
- ★住宅火災警報器・住宅火災消火器を設置しましょう。



救急車の適正利用



救急車を呼ぶべきか迷ったときの判断方法や、民間救急、救急電話相談についてなどは市ホームページで詳しく案内しています。



もしもの時のためにブックマークを

消防団の車両が更新！

消防団の車両が更新され、9月から運用を開始しました。新しい車両は、小型動力ポンプを安全かつ容易に積み降ろすことができるよう電動油圧式昇降装置を装備し、最新の機器を搭載した機動性と機能性を兼ね備えた消防車両です。配備を受けた分団長は、「最新技術を取り入れた消防車を最大限に活用して地域を守るチカラになりたい」と抱負を話してくれました。



太田支団第3分団第3部 (佐部地区)



積載資機材の小型動力ポンプ



里美支団第1分団第1部1 (賀美地区)



小型動力ポンプ積載車